



承認図

3回線音声応答装置
AT-D39SII



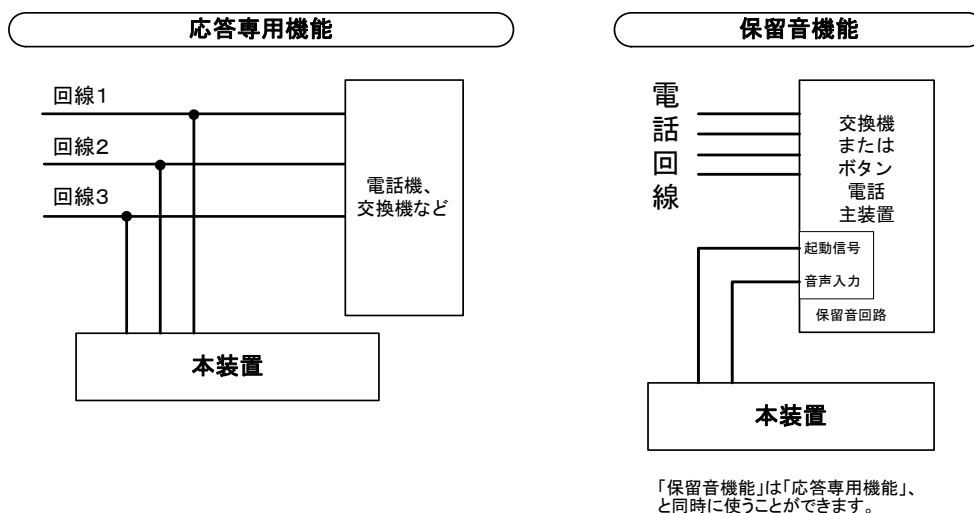
仕様書

3回線音声応答装置 AT-D39SII

商品概要

本装置はアナログ電話回線に接続し、あらかじめ録音されているメッセージを送出します。録音には、当社オリジナルのフラッシュメモリーカードを使用します。

システム概要図



主な機能

案内メッセージの録音

①内蔵マイクから、②外部の音源から、③前記2つのミキシング録音、ができます。音声はフラッシュメモリーカードに保存されます。このカードは本体前面に装着し、簡単に抜き差しすることができます。

回線への自動応答(応答専用機能)

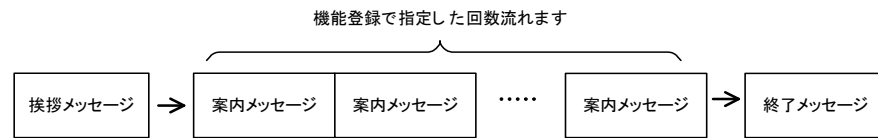
ベル信号が来ると自動的に応答し案内メッセージを流します。機能登録により、応答までのベル信号の回数や案内メッセージを流す回数などが可変です。

案内メッセージの切り替え

自動応答に使用する案内メッセージは複数録音することができ、本体のボタン操作で簡単に切り替えることができます。

挨拶メッセージと終了メッセージ

「挨拶メッセージ」と「終了メッセージ」を録音しておく、案内メッセージの前後に自動的に追加し、回線に流します。



リモートコントロール

電話回線を経由して離れた場所から、プッシュホン信号で本装置をコントロールすることができます。①応答の入り・切り、②回線へ流す案内メッセージの切り替え、③メッセージの録音・再生、ができます。

外部機器による応答の入り・切り

外部の無電圧マーク接点により、本装置の応答の入り・切りが制御できます。

保留音機能

自動応答用とは別に保留音専用のメッセージを録音することができます。PBX やボタン電話主装置の保留音として利用することができます。この保留音機能は、回線への自動応答機能と同時に利用することができます。

データの表示

自動応答した回数を、回線ごとおよび全回線の合計の形で表示することができます。

年間タイマー(オプション)

別売のカードライトアダプタとデータ入力ソフトをご利用いただくと、パソコンで年間のスケジュールを作成することができます。作成したスケジュールはフラッシュメモリーカードに保存し、本装置にインストールされます。本装置は、スケジュールに基づき応答の入り・切り、回線に流すメッセージの切り替えを行います。

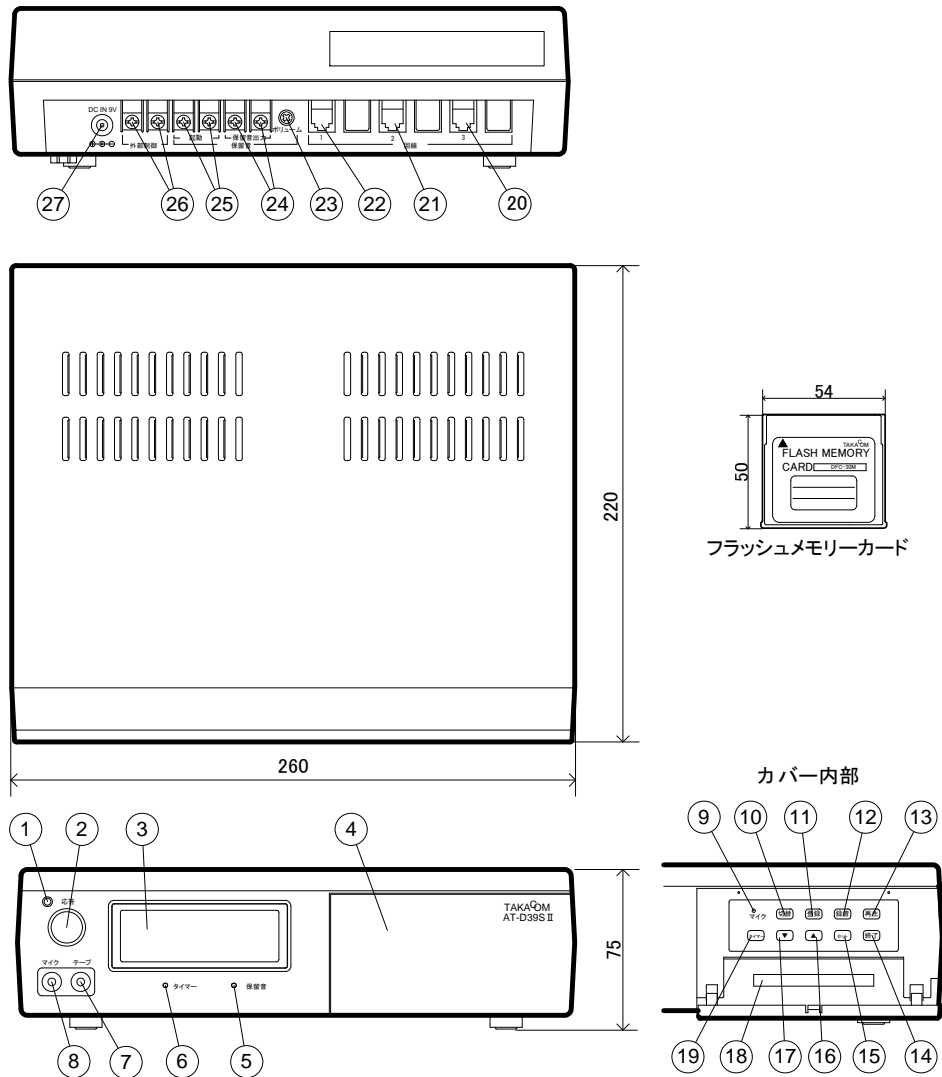
主な仕様

接続回線	アナログ一般回線、最大3回線
回線接続端子	6P モジュラージャック
応答メッセージ	メッセージ数 案内用=9、挨拶用=1、終了用=1、保留音用=1
	録音媒体 フラッシュメモリーカード
	録音方式 μ -law
	サンプリング 8bit、8kHz
	総録音時間 30分 (DFC-30M を使用)
外部マイク端子	形状 3.5 ϕ モノラルミニジャック
	インピーダンス 600 Ω
	入力レベル -55dBm
テープ端子	形状 3.5 ϕ モノラルミニジャック
	インピーダンス 50k Ω
	入力レベル 0dBm
保留出力端子	形状 2P ネジ止め端子
	最大出力レベル +8dBm
	インピーダンス 8 Ω
保留音起動端子	無電圧メーク入力 (接点容量:DC10V、10mA 以上必要)
外部制御端子	無電圧メーク入力 (接点容量:DC10V、10mA 以上必要)
時計精度	月差 \pm 5秒 (通電時、25 $^{\circ}$ C)
電源	電源 AC100V \pm 10% 50/60Hz
	消費電力(W) 最大約 7
	停電時の時計保証 約 10 日
	寸法 (mm) 260(幅) \times 220(奥行) \times 75(高)
質量 (kg)	約 1

添付品

フラッシュメモリー	1 (DFC-30M)
モジュラーコード	3
録音用コード	1
電源アダプタ	1
取扱説明書(保証書)	1

外観図



番号	名称
1	応答ランプ
2	応答ボタン
3	ディスプレイ
4	操作部カバー
5	保留音ランプ
6	タイマーランプ
7	テープジャック
8	マイクジャック
9	内蔵マイク
10	表示切替ボタン
11	登録ボタン
12	録音ボタン
13	再生ボタン
14	終了ボタン

番号	名称
15	セットボタン
16	▲ボタン
17	▼ボタン
18	メモリーカードスロット
19	タイマーボタン
20	回線接続ジャック(回線3)
21	回線接続ジャック(回線2)
22	回線接続ジャック(回線1)
23	保留音ボリューム
24	保留音出力端子
25	保留音起動端子
26	外部制御端子
27	電源アダプタジャック